



## 新年のごあいさつ

松代地区住民自治協議会会長 中島 嘉一郎

新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、松代地区住民自治協議会の活動につきまして多大なご支援とご協力を賜り心から御礼申し上げます。

さて、住民の皆様と共に存続を願った屋代線が、昨年3月31日をもって90年の歴史に終わりを告げました。残念な結果になってしまいましたが、現在は屋代線跡地の活用方法を検討しているところでございます。この他にも、松代地区では、LRT(未来交通)を中心とした新たな公共交通の実現、農・商・工業振興、歴史文化財の整備と活用、そして中心市街地の活性化と観光振興等々数多くの課題がありますが、課題解決の為に、長期にわたる松代地区振興計画づくりが必要となってまいります。現在、長野市も、松代地区の将来のあるべき姿を具体化する方針を打ち出してきており、長野市のご理解ご協力を得ながら、進めてまいりたいと考えております。皆様のお力添えを切にお願い申し上げます。

本年一年の皆様のご多幸とご健康を祈念申し上げ、謹んで年頭のごあいさつといたします。



## 長野市交通対策審議会新交通システム導入検討部会報告

昨年3月から、長野市では「LRT未来の都市づくりと公共交通の在り方」を検討する部会を設置し、その作業が進んでおります。今回その一部をご紹介します。

昨年3月末、屋代線は存続困難との結論に達し、廃線となりました。そうした中で「未来の都市づくりと公共交通の在り方を検討する事の意義はなぜ必要なのか」とのご意見もあります。現実には、長野市民の70%近くの方はマイカーによる交通手段を選択し、公共交通を利用する人は、電車が4%、バスは1.5%しかなく、「なぜ再び路面電車なのか」との疑問を抱くのは当然かもしれません。

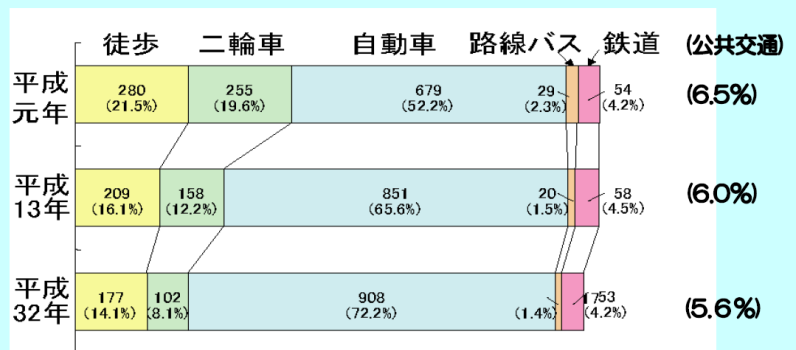
しかし欧米を始め、日本国内の富山市や広島市では、車社会からLRTによる路面電車に移り変わり、二酸化炭素の削減はもちろんの事、車に頼らない安心安全な交通手段で通勤や、買物・飲食を楽しむという新しい生活様式が生まれてきております。

### ● 交通手段特性

- 自動車の分担率が65%の一方、公共交通は6%
- バス、鉄道ともに利用者は減少傾向。人口減少が進む中、公共交通の存続が懸念される。
- 交通が多い流動
  - ・中心市街地長野地区、川中島・更北地区、芹田大豆島及び長野東地区間
  - ・周辺部間

代表交通手段別分担率

(単位:千トリップ/日)



(長野市交通対策審議会新交通システム導入検討部会資料より抜粋)

(裏面に続きます)

## 交通課題に対応していくため将来の公共交通の方向性

### ■集約型都市構造の実現に向けた利便性の高い公共交通の整備

- モータリゼーションの進展に伴う低密な市街地の拡大・中心市街地の空洞化、公共交通の衰退という悪循環を断ち切るため、広域拠点・地域拠点・生活拠点を結び、各拠点を中心とした集約型のまちづくりを促す利便性の高い公共交通の整備
- 集約型都市構造に向けた土地利用

### ■持続可能な交通体系の整備

- 今後の人口減少、少子高齢化を見据え、需要に見合った交通システムの整備
- 低床車両等によるユニバーサルデザイン化など誰もが利用しやすい交通

### ■環境負荷軽減のための自動車利用の抑制

- 過度な自動車を抑制し、道路混雑を緩和するため公共交通の利便性向上

### ■観光振興に寄与する交通の整備

- 善光寺や戸隠、松代等の観光地への速達性と観光地間の回遊利便性を向上し、長野市全体の魅力向上に寄与する交通の整備

### ■公共交通機関同士のネットワークの構築

- 市民による「自分たちの交通機関」としての意識の醸成と「自動車からの転換と利用促進」という具体的な行動で支えられる交通サービス

長野市全体の交通体系は「交通ビジョン」で検討。  
今調査は、こうした方向を見据えて新交通システムの役割・あり方を整理していく。

長野市の交通事情では、南北ルート（特に丹波島橋と長野大橋）が慢性的に渋滞しております。今後、高齢化が進み自動車運転困難者の増大が予想される世の中になると、行動が制限され、ますます市内が衰退する事が予測されております。

今回、都市づくりと公共交通の在り方を検討する部会では、松代と長野駅を結び、更に中心市街地、若槻、浅川方面に至るルートへの新交通の導入を検討しています。

マイカーの維持に、年間百数十万円が必要となる実態を認識し、その非効率の行動から、2~3割の人が新交通に移り変わるだけで、現在の公共交通の費用より大幅に安い運賃で利用することが可能と言われています。

松代地区の皆様には今後とも、一層のご理解とご支援をお願いいたします。

(長野市交通審議会新交通システム導入検討部会委員 中島 嘉一郎)



### 南北方向軸に沿ったルート

- 検討ルート 1  
➢長野駅東口～ビッグハット～国道18号～古戦場～松代
- 検討ルート 2  
➢長野駅東口～中央通～善光寺
- 検討ルート 3  
➢長野駅善光寺口～中央通～若槻



### 南北方向軸ではないが参考に検討するルート

- 参考検討ルート 1  
➢長野駅東口～ビッグハット～国道18号～古戦場～オリンピックスタジアム～篠ノ井駅
- 参考検討ルート 2  
➢長野駅東口～須坂インター線～綿内
- 参考検討ルート 3  
➢屋代駅～須坂駅(旧屋代線)
- 検討済み

(長野市交通対策審議会新交通システム導入検討部会資料より抜粋)

～編集後記～

いよいよ2013年が始まります。健康で1年を過ごしたいですね。本年もどうぞよろしくお願い致します。

